

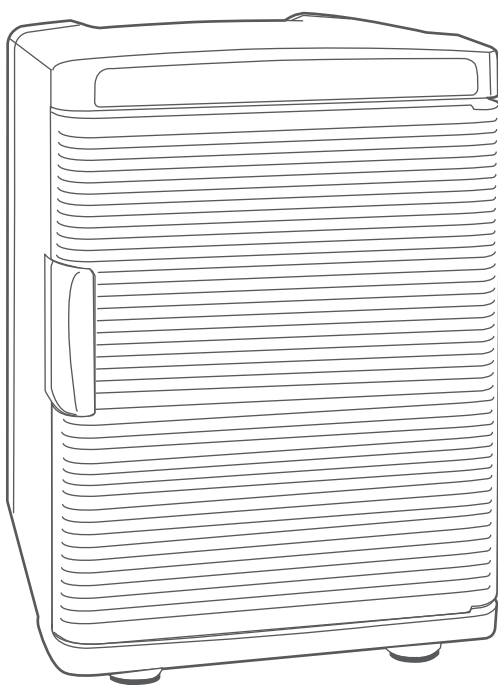
取扱説明書

COOLER & WARMER

ポータブル保冷温庫

品番

ACW-620



- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

本製品の特長と注意点	01-03
安全上のご注意	04-05
各部のなまえ	06
ご使用になるまえに	07
ご使用方法	08-09
こんな場合は?Q&A	10
お手入れ	11
故障かな?と思ったら	12
アフターサービス・仕様	13
保証書	裏表紙

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

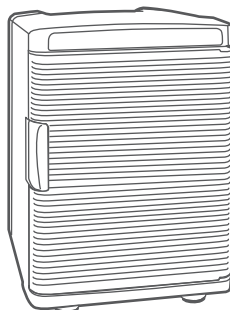
本製品の特長と注意点

本製品は一般的な冷蔵庫とは違います。

加熱冷却部に「ペルチェ方式」を採用しています。

発生した熱を放熱板に伝えてファンで庫内循環させる事で、

飲料などを保冷または保温する電子保冷温庫です。



⚠ 製品に関する基本的な注意

- 本製品はあくまで保冷・保温を目的とした製品です。冷たいものを温めたり、熱いものを冷やしたりするものではありません。
- 夏期などの周囲温度が30℃前後の高温の場合は、冷えない場合があります。
なるべく涼しい場所でお使いください。
- 夏期などの湿度の高い時期は、内部で結露する場合があります。
これは自然な現象です。結露した水はこまめに敷トレイの水を捨て、布などで拭き取ってください。
- 扉(ドア)はしっかりと閉めてください。
しっかり閉めていないと冷氣や暖気が外へ逃げ、正常な機能が発揮できません。
- 本製品には温度センサーを内蔵しています。庫内の温度によって自動的に運転したり停止したりしますが、故障ではありません。

⊘ 下記のは貯蔵できません。

- 蒸しタオル・湿ったおしぼり ●密封されていない水分のあるもの ●玉子
- 温度管理の厳しいもの ●タッパーに入れた漬け物 ●アイスクリームや冷凍食品
- バナナ等の果物 ●生鮮食品の長期保存 ●医薬品や学術試料など

※湿度のあるものを貯蔵すると、冷却部が凍結して正常に動作しなくなります。

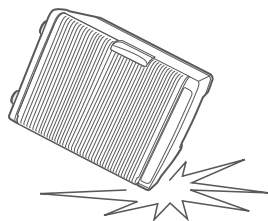
! 食品を入れるときは

1. 水気や汚れは拭き取ってください。
2. 臭い移りや乾燥しやすい食品は密閉してください。
※密閉容器をお使いになるときは、耐熱温度が80℃以上のものをご使用ください。
3. 貯蔵したいものと庫内温度に温度差がある時は、冷したり温めるのに時間がかかります。
4. 貯蔵するものとももの間は適当なすき間をあけてください。
※詰めこみ過ぎは冷氣(熱気)の流れを悪くして、性能が発揮できません。

本製品の特長と注意点 (つづき)

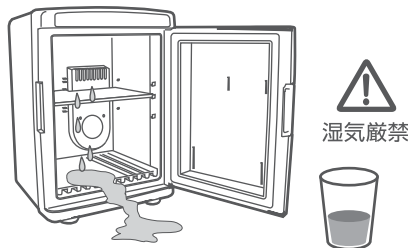
本製品は、ポータブルタイプとして簡易的にお部屋やアウトドアでお使いいただくことを目的として開発した製品です。一般冷蔵庫のような長期使用や保冷精度は得られない場合があります。

本体をぶついたり落としたり
衝撃を与えない



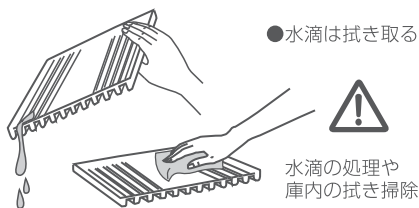
故障や誤作動の原因になります

飲み物は密閉して貯蔵する



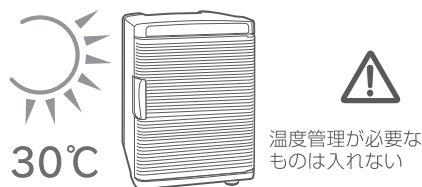
故障や誤作動の原因になります

お手入れはこまめにおこなう



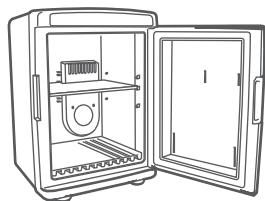
お手入れをおこなわないと
故障や誤作動の原因になります

本製品は、正確な温度管理等は
できません



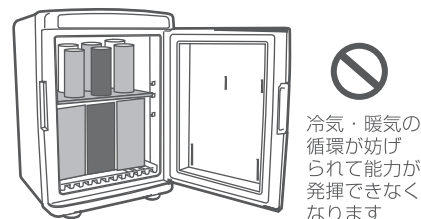
温度は環境温度により多少左右します

用途以外の目的で使用しない



故障する恐れがあります

ものを多く詰め込み過ぎない

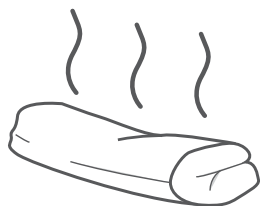


保冷・保温能力が低下します

本製品の特長と注意点 (つづき)

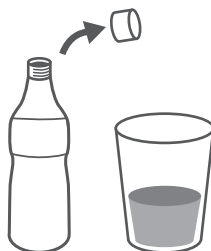
⚠ 庫内に保存できないもの

下記のもの、本製品に貯蔵しても正常に管理できません。
また、水気が故障や誤動作の原因になる恐れがあります。



禁止

おしぼり・蒸しタオル



禁止

密閉していないもの

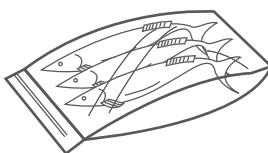
●薬品 ●液剤 ●化粧品など



禁止

温度管理の厳しいもの

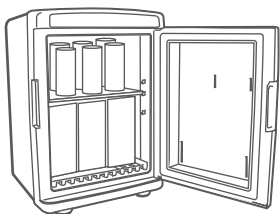
●臭い移りのしやすいもの
●鮮度が落ちやすいもの



禁止

生鮮食品などの長期保存

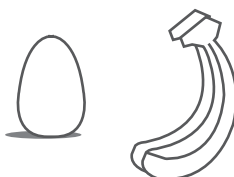
●冷気・暖気の循環が妨げられる



禁止

ものを多く詰め込む

●タッパーに入れた漬け物
●玉子 ●バナナ等の果物
●アイスクリームや冷凍食品



禁止

腐りやすい飲食物

安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。



警告



禁止

- 修理技術者以外の方は、絶対に修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- 電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭いてください。
火災の原因になります。
- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。
爆発や火災の原因になります。
- 本体や電源コードを水につけたり、水をかけたりしないでください。
また、湿気の多い場所や雨のかかる場所には置かないでください。
ショート・感電の恐れがあります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
異常発熱して、火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 医薬品や學術試料は入れないでください。
温度管理の厳しいものは保存できません。



プラグを抜く

- お手入れするときや長時間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電・ショート・ケガの原因になります。

⚠ 注意



禁止

- 子供だけで使わないでください。また、幼児が近くにいる場合はご注意ください。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。
- やけどに注意してください。保温時は庫内のファン部分に触れないでください。
庫内温度が高温(約60℃)になります。
- ドライアイスは使用しないでください。
故障の原因になります。
- 周囲温度が15℃以下になるときはビン類などを入れて保冷しないでください。
中身が凍ってビンなどが割れ、けがをすることがあります。
- 本体を設置する際は壁から必ず5cm以上離してお使いください。
火災・故障の原因となります。
- 吸気口、排気口をふさいだり、異物を差し込まないでください。
感電事故・故障の原因となります。
- 本製品DCコードは24V車では使用しないでください。
DC12V車のみ対応しています。24Vで使用するとショート・発火・故障の原因となります。
- 次の場所では使用しないでください。
発火して火災・爆発の原因になります。
 - ・ガスレンジ等の炎のちかく
 - ・引火性ガスのある場所
 - ・雨や水がかかる場所
- 家庭用電源で使用するときは交流100V以外では使用しないでください。
ショート・発火・故障の原因になります。
- 動かなくなったり異常が生じた場合は、直ちに使用を中止してください。
感電・漏電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、弊社アフターサービスまでご連絡ください。
- 閉め切った夏場の車内やトランクの中などの高温になる場所に置かないでください。
故障の原因になります。
- HOT(温)/COLD(冷)の切替えを、頻繁に行わないでください。
内部機械に負担をかけ、故障の原因になります。
- カー電源で使用するときは、エンジンを止める前に電源プラグを抜いてください。
エンジンを切っても、電源の切れない車種があり、電源プラグを接続状態で放置するとバッテリーがあがります。
- 長期間で使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電や漏電火災の原因となります。



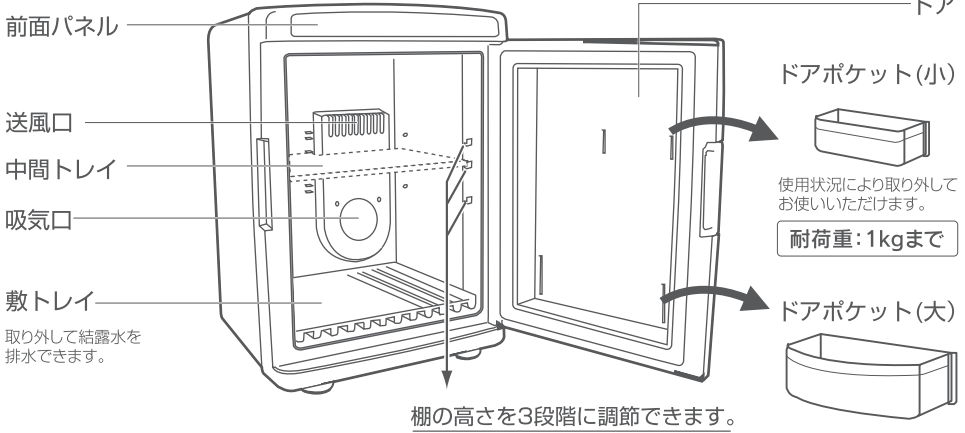
プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。
感電やショートして発火する原因になります。

各部のなまえ

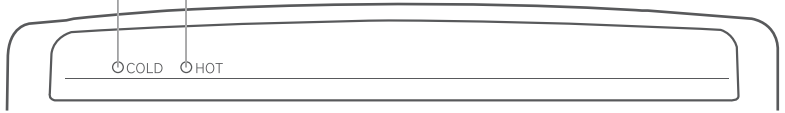
前面

※「中間トレイ」を最上段にしてお使いになる際は、ドアポケット(小)を取り外してお使いください。



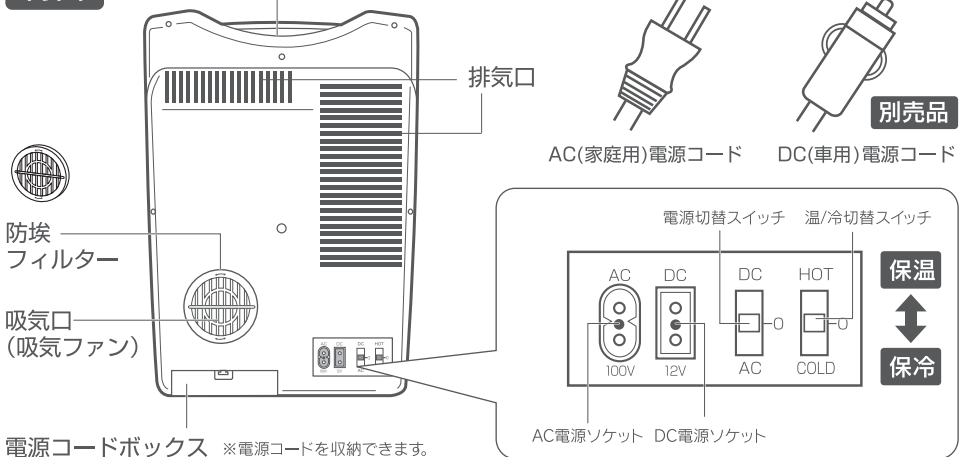
前面パネル

保冷ライト 保温ライト



背面

キャリーハンドル



ご使用になるまえに

1. 本体設置基準

室内

本体は壁から必ず5cm以上離してお使いください。

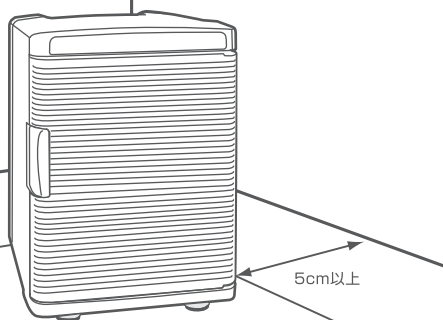
※本体背面にある吸気口・排気口をふさぐと、機能が低下します。

必ず安定した水平な場所でお使いください。

フローリングやニス塗った床・テーブル・家具の上などで使用する場合、底部のゴム足に厚紙やシートを貼ってください。長期間使用すると、跡が残る場合があります

5cm以上

放熱スペースをあける
一定の温度を保つため、
本体背面の排気口から熱を
放出します。



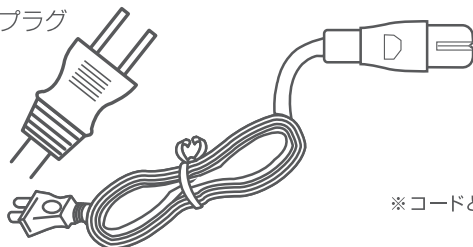
※油飛びの多い業務用厨房、不特定多数の方が使用する場所、船舶など家庭以外の場所では使用しないでください。

2. 電源コードの接続

家庭用AC電源

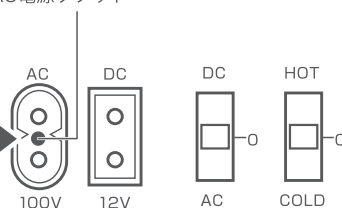
本体背面のソケットにACコードを接続します。
次に、コンセントに電源プラグを差し込みます。

ACプラグ



●本体背面の電源ソケット

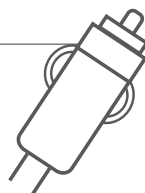
AC電源ソケット



※コードとソケットの形状を確認して差し込んでください。

車用DC電源

車でご使用になりたい時は9ページをご参照ください。



車用DCプラグ

別売品

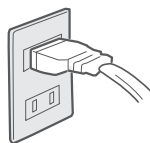
ご使用方法

1. 電源コードを接続する

AC電源コードを接続して家庭用コンセントにプラグを差し込みます。

▶7ページ参照

※車でお使いになりたい時は▶9ページを参照ください。



しっかり差し込む

2. 電源・温冷を切替える

①電源切替スイッチでACに切替え、HOT(温)、COLD(冷)を切替えます。

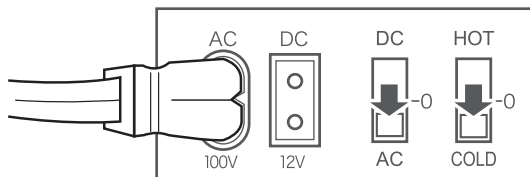
(例：AC電源で保冷を使う時)

■ 電源切替スイッチ

AC電源側にスイッチを切替える

■ 温冷切替スイッチ

COLD側にスイッチを切替える



②COLDライト(青色)が点灯し、保冷運転を開始します。

本体前面パネル

■ 保冷を使う場合

スイッチをCOLDに切り替えればCOLD(青色)ライトが点灯

■ 保温を使う場合

スイッチをHOTに切り替えればHOT(赤色)ライトが点灯



◎保冷温時間の目安

運転を開始してから、庫内が冷える(温まる)までの時間

庫内が冷える・温まるまで多少時間がかかります。

※環境の温度により誤差が生じます。

●保冷 夏：約6時間～12時間

●保温 冬：約8時間～16時間

◎保冷温温度の目安

環境温度20℃条件での保冷保温の性能最大値、庫内温度

30℃以上の猛暑や0℃以下など、環境の温度により誤差が生じます。

※送風口付近の温度です

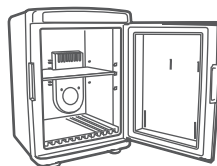
●保冷 夏：約4℃～8℃

●保温 冬：約50℃～56℃

3. 庫内に入れる

庫内が適温になってから、缶飲料などを入れます。

【保冷】でご使用の場合は冷たいものを、【保温】でご使用の場合は温かいものを入れてください。また、詰め込み過ぎると空気の循環が悪くなり、性能が発揮されなくなる場合があります。



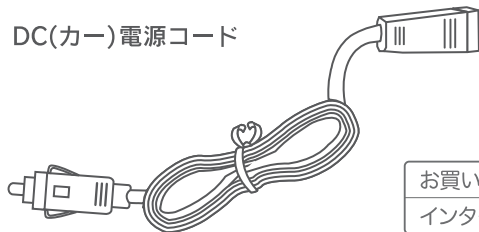
ご使用方法 (つづき)

車でご使用になる時は

車でお使いの際は、別売品【DC電源コード】が必要です。

本体をお買い求めの販売店、または弊社アフターサービス部にてお買い求めください。

DC(カー)電源コード



■ 専用DC電源コード

別売品

品番 **ACW-DC6**

メーカー希望小売価格 **1,050円(税込)**

※別途、送料がかかります

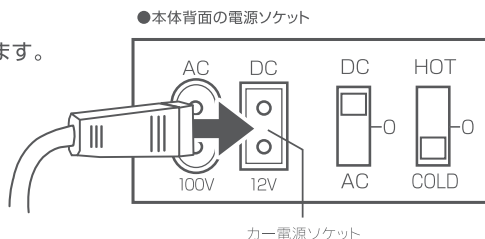
お買い求めの際は  0120-350352

インターネット販売 <http://www.apix-direct.jp/>

◎DC電源コードの接続

- ①車のエンジンをかけてください。
- ②本体背面のソケットにDC電源コードを接続します。
- ③車のシガーソケットにプラグを差し込みます。
- ④電源切替スイッチでDCに切替えます。

※本製品のDC電源は24V車には対応していません。
※一部の外国車に対応していないものがあります。
※AC/DC両方向同時に使用することはできません。
※コードとソケットの形状を確認して差し込んでください。



◎使用する適切な場所

本体は水平で安定している場所に設置し、運転に支障をきたさない場所に設置してください。不安定な場所に置きますと、本体が傾いたりドアが開き、貯蔵物が飛び出す恐れがあります。

※座席シートの上などは不安定で危険です。安定したトランクスペースなどでご使用ください。

⚠ 注意

- 本製品のDC電源は12V車専用です。24V車ではご使用できません。12V車以外で使用すると、故障や電源コードがショートする恐れがあります。
- 走行中は使用しないでください。必ず停車した状態でご使用ください。転倒して本体の故障や、貯蔵物が飛び出てケガや、周囲が破損する恐れがあります。
- カーソケットに電源を差しっぱなしの状態、エンジンの入/切を行わないでください。エンジンをかけた際の電圧の変化で、DCコード内の電源ヒューズが切れる場合があります。エンジンをかけた後、ソケットにプラグを差し込み、本体のスイッチを入れてください。
- 停車した状態で、必ずエンジンをかけてご使用ください。エンジンがかかっているとバッテリーに負担をかける原因になります。

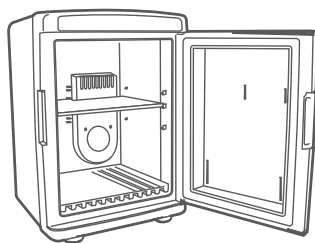
こんな場合は？Q&A

◎庫内のニオイが気になる

惣菜・生鮮食品(肉や魚)・果物・お弁当など
ニオイ移りしやすいものは貯蔵しないでください。

使用開始時は、庫内からニオイがする場合がありますが、製品工場生産時による洗浄消毒液の残り香ですので、問題はありません。

気になる場合は、運転を停止して庫内を水拭きした後、ドアを開放して数時間運転するとしだいにニオイはなくなります。



◎結露した水が溜まったら

使用状況により結露(空気中の水分が凝縮して水滴となって付着する自然現象)が生じることがあります。次のように処理してください。

- 乾いた柔らかい布で、早めに水気を拭き取る。
- 庫内が濡れた場合は、保存物を全部取り出して庫内の水気をすべて拭き取る。
- トレイに水が溜まっている場合は、トレイを引き出して水を捨てる。

※ 濡れて困る物は庫内に入れないでください。

※ 栓をしていない飲み物、密閉していないもの、おしぼり等は保存できません。



溜まった水を
流しに捨てる

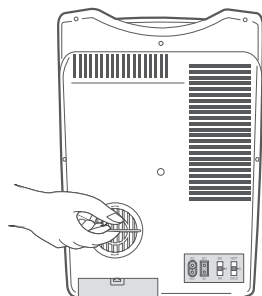
◎ファンの音、能力低下

本体背面防埃フィルターのゴミ・ホコリの詰まりが原因になっている場合があります。

時計回りに回してフィルターをはずし、お手入れを行ってください。(水洗いやホコリ取りなど)

防埃フィルターをはずして清掃

時計回りに
回して開ける



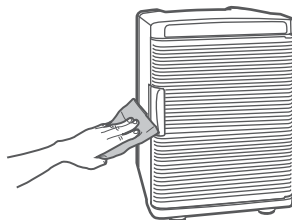
お手入れ

お手入れの手順

- ①電源をOFF(切)にして電源コードを抜いてください。
- ②庫内の貯蔵物を全部取り出してください。
- ③保温で使ったあとは、十分に庫内が常温にもどってからお手入れしてください。

1. 本体のお手入れ

水で薄めた食器用中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、本体を拭きます。



- ※本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- ※薄めた食器用中性洗剤以外で拭かないでください。

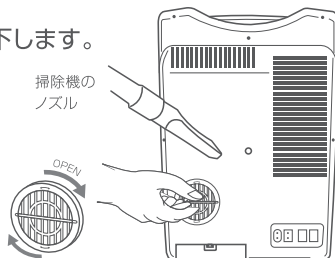
2. 吸排気口のお手入れ

吸排気口にホコリやゴミがたまると、保冷・保温能力が低下します。また、運転音も大きくなり、故障の原因になります。



必ず1ヶ月に1回はフィルターをはずしてお手入れをおこなってください。

- ※フィルター以外の吸排気口も、掃除機等でホコリを吸い込むなどのお手入れをしてください。



3. 結露による水の処理

栓をしていない飲み物を入れたり、湿度の多い季節になりますと、保冷時に結露による水が発生することがあります。

- 敷トレイに水滴が溜まるようになっていきますので、こまめに捨てるようにしてください。水分が庫内から流れ出たときは早めに拭き取ってください。



こまめに水気を排水する

◎長期間使用しない時は・・・

長期間使用しない時は、本体内側・外側の汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないよう乾燥させて、直射日光の当たらない高温多湿を避けた場所に保管してください。

- ※電源コード類にもホコリが溜まっていないか確認してください。

故障かな?と思ったら...

お願い

使用方法を間違えたりすると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店、または当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処 置・ 確 認
電源が入らない	電源コードプラグがゆるんだりはずれたりしていませんか？	確実に接続してください。
	車の場合、煙草カスやホコリが詰まっていますか？	きれいにゴミを取り除いてください。
	車の場合エンジンはかかっていますか？	バッテリーに負担がかかりますので車のエンジンをかけてください。
保冷・保温に時間がかかる	庫内にものを入れすぎていませんか？	ものを減らしてください。
	吸気口・排気口をふさいでいませんか？	ふさいだものを取り除いてください。
	ドアの開閉が多すぎませんか？	ドアの開閉を極力減らしてください。
よく冷えない	周辺温度が高温（30℃以上）ではありませんか？	周辺温度が低い場所に移動してください。
	日のよくあたる場所で使用していませんか？	日陰や涼しい場所に移動してください。
	温度が安定してから貯蔵しましたか？	様々な環境によって時間がかかったり冷えにくいことがあります。
	露が付いたまま放置して、送風口が凍結していませんか？	お手入れをおこなってください。
保冷使用時に温度が上昇する	本体裏側の吸気口ファンは、作動していますか？	サーモスタットが機能している場合があります。しばらくお待ちください。
	湿気を含むものを入れていませんか？	使用禁止のものを庫内に入れないでください。▶3ページ参照

使用時の周辺温度が極端に低い、または高い場合には、有効な庫内温度を保てない場合があります。また、頻繁にドアの開閉をしますと、正常に庫内温度は保てませんのでご注意ください。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- 保証期間が過ぎている時は、弊社にご連絡、ご相談ください。
- 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げから1年間です。

点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

●製品名 ●品番 ●お買上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

午前 10:00～11:30
午後 1:00～5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。
時間をおいてからお掛け直しください。

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶

<http://www.apix-direct.jp/>
アピックスインターナショナルダイレクトショップ

仕様

製品名	ポータブル保冷温庫 ACW-620	保冷目標温度	(周囲温度より)約15～20度マイナス ※最低約4℃
製品寸法	(約)幅325×奥行365×高さ455(mm)	保温目標温度	(周囲温度より)約40～50度プラス ※最高約53℃
本体重量	(約)7.2kg		※送風口付近測定温度 ※周囲温度と使用環境により変わります
電源	AC100V (50/60Hz) DC12V	電源コード	AC電源コード (約)1.75m
消費電力	保冷：68W 保温：58W		DC電源コード【別売】(約)2.50m
製品容積	(約)20L	材質	【外装】ABS樹脂 【内装】PP樹脂 【ドアポケット/トレイ】AS樹脂 【保温剤】シクロペンタン
使用温度範囲	5～35℃		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

